

佐川營業所
竹内長一郎

の力で研究し、掘り下げ
て、正しい方向へ、合理
化へもつて行かねばなら
ない。

A　じやあ結婚をして入籍
と云う事ですが。

全　恋愛でも見合でも正式
に結婚すれば絶対すぐに
入籍すべきです。

—433—

紫藤貞一郎

静かな佐川の町に來ても
 動かぬから免れることは出
 ない。忙しい病院の業務
 一日をおくり、身心を病
 人々、肉體で精神に接し
 自らもまた心や身を悩
 めるのである。職員組合の年
 会、斗争といふた行事にも
 いたたねばならない。が
 かな自然に包まれ、人々
 心は静かであり、素朴な
 心。こちらの真心がその
 うに向うに通ずるのである

温かく交わつて來たと思つ
 ている。

× ×
 家から高北病院まで五分
 とかかる距離である。町
 役場の始業の鈴がなると同
 時、私には玄関を飛び出す。
 お寺の門前のタラタ坂を
 下りると、その小さな四
 つ辻で朝の焚火を囲んで居
 る向う三軒隣りの主婦さん
 達がはすに姐さんぶりの
 手拭を一枚ずつ「お早うご
 ざいます」の挨拶をしを下

(黒岩小学校六年B組)

仮局舎について

佐川郵便局長

佐川郵便局舎は明治三十一年一月新築以來現在まで五十六年の間皆様の御用を

勤めて参りまりました。七十才位のお年寄りの方は新築当時の模様を御記憶の方も

あると存じます新築当時は
県内外より優良局舎として
建築費も多かつたのです

が時代と共に様式も変わり殊に昨年佐川町の合併に伴い

まして二月一日郵便区の統合を行いましたので従業員も多くなり今回木造モルタ

ル塗ではありますが時代に
合つた明るい局舎を新築す
ることになりました。

来々四月には皆様の郵便局として御利用いたゞける

現青山文庫を町当局並に青山会のお世話によりまして

彼局舎として使つておる次第であります。地理的には日局舎と隣接しております。

て余り御不便なことは無い
と存じておりますが佐川町
となくではなぬ青山文庫

を一時利用することにつき
ましては町民の皆様へ申訳

二月早々より新局舎の工事着工いたしております。一

日も早く完成して皆様によろこんでいたぶきたいと存じて居りますので一時の御

干抱をお願い申上げます。

佐川

外職員一同

馬

三本吉正

伝説幡麻ヶ淵は前回を以て一先づ完了いたしました。今回三本吉正氏より本原稿をいただきますのでここに掲載します。

頃には天正さまのごことであつた。黒岩宮ノ原八幡宮の官主に、横笛兵部と言う人があつた。子福者で四男二女があり、長女は日下井柿の某の家に入て、その頃の評判の美人で、その娘を呼んで今小町といふた。その娘が機織の名手で、時あたかも桜花咲く弥生の頃、黒岩山本郷山本式部という郷土暮の頃道具着春風に吹かれながら帰途について機織ケ淵の上になつかまつたが、我家に着きかねかつた。家中大騒ぎ邪落の者が集まつて、鉦や太鼓で野山を探し廻つたが見出さることが出来なかつた。二、三年の月日が流れ、誰言ともなく八幡様の官主さんの娘は機織ケ

淵の蛇神に取られて居ると云う、うわさが立つた之を聞いた兵部は大いに怒りチセキを翻して、それと行はしたまひた竜宮の行着た立派な宮殿があるお頼申す／＼と尋ねられたので何の返事も無いでは留いて見聞する事までして聞て目撃したと奥の方で機織る音がしておることは女が居る／＼と相違ないと思つて來へ／＼と行くとい「其所来居ますか」はお父様で御座りますか」と言うので驚て見上ると地を機織っていたので「お前がは此処にいたのか、お前が

久
万
哲
男

このでは現代の青年の共通の問題である恋愛と結婚、男女の交際について書きたいと思っていました。丁度民福編輯集部の方でこの問題について青年と婦人との座談会を行ない記載する事になりました。私も参加してもいい、私も関係で、こゝでは話の出なかった青年については話の出なかった青年団の共助会の話合いの中から取り出したみたいと思ひます。一農村の嫁はきたるゝと農村へ現代の娘さんは嫁に行きたくない、又男性も云々と新聞にも記載された事がありました。皆んなさうだろうか、どうしてだろうかと話が出されました。高岡の女性や、百姓に嫁に行くのはいやと云うけれども、その人はサラリーマンの生活を知つての事だろうか？サラリーマンの生活の苦しさを出せば、穿たの男性から、部落の実態を調査をやつたら、百姓の生活はたしかに苦しい、でもすべてを貰つて生活してゐるサラリーマンを見ると百姓の生活が安定している。うた、この調査から生活の実態を知り、言葉の嫁になりました。云々言ふ事になりました。又ともやばりサラリーマンがよい、米を賣つて百姓をやらねば、山間の百姓は想像像像以上ですと云う東津野の女を嫁から山間農村の苦しさも出されたと。でもその中から、私は百姓に百姓は百姓をやつて来た。百姓は百姓に、百姓に嫁いてゐる。百姓に嫁いてゐる。百姓が昨年よりも多くなつた事は地道に進歩している現であると思ひます。けれどもこゝで一番注意しな



川柳
肩かたもんで姑はの来きしかたなどを聞きき
『あたしらの若いときは。』はいく。』

姓の所へ嫁に行くのを嫌う一番の原因は、現金収入の少ない事、肉体的労働はげしい事よりも、農村の封建性にあるのではないでしょうか。

兄の家では兄嫁が病氣なので何事も兄がするんですが村の人は、あそここの嫁さんは楽なもんや、旦那さんがなんにもするからつて、その言葉を兄嫁は非常に気に入って無理しようとしているんです。と云う下半山の人の話しに表されるように周囲のかげくにびく／＼している若い嫁さんや、ちょっとした物を買っても姑さんに金を出してもらわなければならない状態など古い

習慣に つままれた農村封建性が原因していると考えます。

佐川地区が行つてい祭統一の運動の中にも庭内での悪習慣など根絶性が見られませんでした私連はそんな事で苦たくない、又苦しめられない、楽しい明るいを望みます。

それにはどんなにしよういふのか？と青年動を通じて勉強して貰うです。一人でも多くの青年団へ加入しても皆んなの協力で勉強めていきたいのです。幸福な自分をつくる



固に秋冬の庭がある春の庭は桜を見れば其種々ある美しい花が咲き草木若葉を出して緑を映し、夏は日光と繁り輝いて草木は青々と繁り、冬は寒風が吹いて雪が敷かび、北風に吹かれて雪が散る。皇宮で此庭を一廻したたると人間世界で一年の日日とが立つているのである。月日は廻つては之を不思議と其趣を三廻したのは一泊して「今日は何年」と云うと「御名お主の鎌井田御子王ヶ淵へ出掛けているが帰つて来ると都合が悪いから四つ下さされたい」と言つて四つの庭から降りて「何お土産がありませんか」を取って下さると「手揉みの馬場送りです」と云ふので上へ下位来てまだ娘は見送っているかと後より返り見てのと驚いた、川中から大きな蛇の尾を一丈位逆立にして居たが見るうちうちうちにどこにも無く行たそうである。家に帰つてみると親族や隣家の者が大勢集まつてきているので「お前方は何つに來てござい」と云うと「一同大いに驚き『お前は皇部の幽霊ではないか』と云ふわけを聞てみると」「三年前に機織女へ入して以來帰てこないで、三年の法事に集まつてゐる」と云ふ事である。

電宮で四季の庭を三廻したのである。歳月はたつたが三男悠左衛門は皇部の神主として二男次郎太夫を討て黒岩山城片岡左衛門の討てた黒岩山郷守の神主となつた。城は今の中學校の所とした。今は今の中學校の所に三男悠左衛門は、皇部の原田村に移住し、四男は宮の寺権大僧都法印頼真で、兵部は寛永元年甲子年四月二十八年は寛永元年甲子年である。

たたらに於ける神主たる皇部青年部大臣部豊後正但馬死して正前朝重百馬一郎早死して二百馬昭和二十年迄神職をなしたるをたことし残念である。此の墓には小生管理してあり、善太夫は宮ノ原横鼻

賀正

たといふ。完

休日（月曜日午後）

—438—

総額一億二千万円

“患者の喜び”

最近の医学の進歩はまことに目覚ましく、数年前迄は不可能とされ、数年前迄は不可能とされ、数年前迄は不可能とされ、数年前迄は不可能とされ、心臓、肺、脳等の手術が今日ではどんな行はれています。

博士号を得られました。研究の内容については、私生活素人には難しくて解りませんが、何でも脂肪性の物質を注射する事によって色々な効果が得られるそうです。

研究によらず、医学博士号を得られました事は、私共入院患者にとりまして誠に心強く、これ以上の喜びはありません。新博士に對し心から御喜び申し上げます。

空の空は手術によらぬが、従来の肺結核の空の空は手術によらぬが、現在の化学療法では仲々治らないといわれていますが、此の研究によりまして脂肪物質の注射で、石灰沈着による空洞の治療が可能です。

冷遇される農民
(1)

三つの事業は渾然一体で最終目的を一億に総結算まで御座いました。その結果を御座いました。生んだ努力によって職員団体に行き過ぎも有ったかとも思われますが運動が最高潮に達した時多少の行き過ぎも当然であります。行き過ぎなければ丁度に成らなければいけません。お蔭で理屈で解らない。尊い体験を得ました。今思えばよくも出来たと思われればよくも出来たと思われれば一億必成は深くまし運動で御座いました。平均であるならせい〇で八千円であるなら一億を越える事二四、九六八、四〇一〇、あの運動当初に誰か予想出来た事でありま

一億を「あの意気で、あの
 氣持で、やれば出来る」の
 熱で以つて維持する事を特
 にお願い致しまして深く御
 礼申上げます。

(昭三二、一、一五)

となり、手術をせずして空
 腹で台るといふ事で、研究

が完成した時には、如何に
患者幾百人の喜びは、私共結
核医者ばかりか、正に結核医学界に於ける劃期的な出来事となりましょう。

とにかく素晴らしい研究
でありまして、年頭早々の
明るいニュースに、私共も
今では希望に満ちた療養生
活を送りたいと思います。

一日も早く研究の完成さ
れますと、患者は勿論町
民の皆さんと共に期待して
いると思います。

(高北病院一入院患者)

農業委員は冷遇せよと政府から指示通りの冷遇しているが、昨午十二月廿四日佐川町役の発言である。而し如か冷遇する意志のある事否定出来る来ない。無論吾々の思い過ぎであると思うが、この場合に於ける冷遇とは田村助役の意味の解釈に就いて私は田村助役と基本的に其の早解を異にする。即ち八の手当を要するべき者十の手当を要するべき者が、十の手当をやや上つていても客觀勢が八の一手引下けた場合は、冷遇と言ふ様な状態となつたが爲に引下けた場合は、冷遇と言ふではない。

それである。

最近供米問題は相当緩和され農地の紛争も非常に小さくなり、農委の任務は大幅に縮小されて来た。従つて町財政の節約とは無関係に其の手当は引下げるべきであり之に対して冷遇と言ふ表現は妥当でない。にも

云う言葉は、何として好感に於ては、用いられた事には持てられた次第である。農民は極めて冷遇されているが、田村村役は農会の冷遇は即ち農民に通ずる考えを持つてゐるから、余計な事を考へないが、その計な事も知らないが、それを聞いて見たかつたのである。

それで別の場所ではあつたが、少しは好意的な意志表示を期待したから質問した。豈計らんや「そんな事と人に答するの必要はない」と頭から大喝されて飛び上つた次第である。

田村善勝

「共私もそんな事で、コレは程神く弱くては生かしてないが、実の処はその上論争がある」と思つたのである。而しか後で某次第である。田村氏に其の不様な期待をしたのが無理な事だったかも知れないと痛感した。

又事実前述の通り農委の手当を減額するのは当然然るべきであらうが、町内事務縮小の為ではなく、町民生活の爲であるのだばかりいふ、如何に誤りとはいへなく、お願い請求に対して何等不満を抱いていないが、農委は別として農民は非常冷遇されている事を切実に感じている時佐川助役田中喜彦氏の口から

加茂
田村政善

寄附御礼

京都府左京区一乗寺塚本町
 竹田 福松様
 富山県黒部市伏木一宮
 一三三番地
 北村猪太郎様
 吾川郡池田町土居
 横山 吉松様
 又御令御幸に不幸につき急
 典返しに御意味にて本会に
 対し、左記の方より多分の
 御賽附を賜りました。故人
 の御冥福を祈りますと共に
 厚く御礼申し上げます。
 佐川町西丘駅前
 黒岩淳一郎様

号でも述べられているように、結婚の事に就いては、姉妹の記者もそれられたが、今この記事でもそれられたら、全く「一度」結婚式の方法、だいたいやらそれ以上の金を使い、いかにそれ以上の金を使いたく見物もの沢山の荷物、けでな服装、ドンチヤンさう小さいの差があつても普通一般の結婚風景である。

それ故青年達も、親に反抗する事なく少し位借金を出して来るだけ盛大にやりたてよう云々考えを多くの者、持て来ず普段は苦しい生活で必まわねばならないと云ふのぶ

だがこの様な結婚式の不合理に気がつきそれを改善しようと努力している青年も多い。過渡期にある青年の言を借りよう。

「自分は無駄な費用を使う結婚はしたくなかったが、親がどうしても聞かず相対の借金を作った」と、マ

たかたかたが女性の方へ聞い
てくletsや員となつた「立」
青年団役員として真先「立」
につ結婚の合理化を叫んだ
者が自分の結婚する時
多額の費用を使つて結
と云ふ者ゝ又公
民館で式をやリながら家
帰つて家でドンチャンさわ
ぎをやつて二重負担にな
り、かえつて費用が多くな
つた、と云う例など……。

この様な事が起るのも男
在として当然かも知れな
がやはり一応考えてみなく
てはならない。昔からの型
左右や親の意見で結の方法
ぬもののであるかが解つて

化し、当事者
すに二人を知

のめが望ましい。

川地区
山本 一博 一世帯主
横山 満理
渡辺 芳則
藤原 孝八
西森 恒寿
徳義 壽衛
明道 淳郎
正義 弘

高北病院も開院六周年を迎えることに

た。今回新院長を迎え、院内の機構改革と共に職員一同皆様の御期待にそえますよう努力致しております。

つきましては昨年記念演芸会に際し皆様から頂いた讃辞をえました事を厚く感謝致しており、今年も行事の一端として演芸会を催し皆様に楽しい一日を送りたいと思ひます。よろしく御支援御協力下さいませようお願い致します。

場	所	日
無	さくら座	二月九日(土)
料		午後六時より

本

[illegible]

紫藤貞一郎



の文明科學は、
重し科學を高く評価し得
る民族は茫々。これに反す
る民族はひびくことは歴史
の示す通りである。但し些
問科學を尊重するといふ
ことは、單にその應用、生
産の面の功利だけを尊重す
るだけでなく、同時に大體
なことは無形の超功利的な
科學的精神を學ぶといふ感
のである。從らに本能的弱
弱點に走りやすい人間性の
弱點に厳しい真理の光を充
てゐるのは科學的精神では
あつて、遠く將來へ見通さ
づけて、目前の利害に動揺
しないもの科學的精神であ
る。勉勵に、忍耐強く天地
の大道を歩むもの科學的精
神である。自然の法則の精
に美を発見し、冬の山岳雪
を仰いで宇宙の生成を思
ひ、無窮と永遠を感じるの
い科學の精神とである。「花
と暮して五十年」という教

中
村
知
隆

青年犯罪の種々の犯罪は、父母が冷かつた利己的文化生活に経済が伴わなかつたために、場合に因つたと思ふ。須らく成人の年に於て将来の明るい進路の発見に努める必要があると思ふ。一度犯罪者となれば社会は捨てられも捨つてはくれぬ、前途は益々暗くなり、転々流転生活でもしなければならなくなる。之に反し最も善良な社会ともなれば、最も善くこれに近づくことができる。そうなれば前途は洋々たりで愉快な生涯を終る事が出来る。青年に贈りたい言葉は、**「だるかに『社会といふものもの』にゆづる』**

川柳
 宵空に三日月紙のようにあり
 一円を笑えぬこにぶつかり
 一年の早さ曆の下で捨て
 足腰も立たず頑固でも捨て切れず
 悪そうにないにと母は涙ぐみ
 びり駆ける孫へよう走る
 出発へ駈ける荷がたり
 指紋まで太陽族に似ている
 淋しきはと木枯しの果を見る
 指切ると切なく夜汽車の心となり
 秋の花心の趣味は見えきげ
 美しい心不器量には身をさす
 買い初めは何かをくれる店に決め
 一寸待つて猫がイwishを覗んで
 気まぐれに跳んでみたら池の鯉
 耐に馴れ清酒の酔いがさめ易し
 自転車音の音痴づきを喰うに
 ワイシヤンの垢友が評価され

山本 栄子
 庄野賢賀子
 鈴木 留子
 西森 文江
 門田あゑ子
 岸田由紀子
 波辺左千子
 森下茶々々
 中越 健雄
 片岡英太郎
 島崎 勲
 若崎 善舩
 川添竹比呂
 梅村 小松
 北川健一郎
 近沼康之介
 赤川俊一
 堀見 蚊市

黒岩小 高橋佳子

私のお父さんは警察官です。だから異動で度々学校が変わります。私は今の学校へかかわつてきたことを大変よいかたと思つていました。この学校へ来ておどろいたことが二つあります。その一つは男女が、とても仲の良いことを。それは、自分たちのことを自分たちで決め、先生には相談してよいというところは、相識でも男女も協力するからだと思ひます。遊ぶ時、別の場合も一緒に遊ぶ時、仲が、仲がよい。二つ目は男子が、お

そうじとてもよくする。前回の学校（安芸）では男子はさばつて熱心な男子はでした。寒くなく、ちよつぶりもしませんでした。この学校では反発して、その時、男子はよく意見する。質問を言いますが、ふだの暮しが良いからだと思ひます。みなさん、仲良くあつてこの学校をもつと卒業し楽しい学校をもつと卒業の時ではありませんか。私は寒さには負けません。みなさんにも負けなように。ス

(六)

31、5 10は保母も大分寂しい。これにて排便も時々判り断出来るようになったが、それでも、下着をよくごすことは日に一度や二度ではない。でもクニは自分の係りの保母さんだけに、時には便がしたくなくとも黙って近づいて来て側でも云いたそうにして体を小さくゆすつておいては何ごとを放つておいても抱えて走らないとキメンである。走る途中で腕の中でジャーとやられたこともあるようだ。又食物に対する執着心は異状なくある。食事の配膳が終わるうちから自分の席に座つて絶対に動かない。食事中モゾゾ身体を動かす時は必ず小便である。だが目の前のものを皆わが口につめこんでしまうまで動かない。そのうち食べやらせられてしまふ。これをむりに抱いて便所に連れゆく。よく、泣きやめぬ。どうするかと言うたところ、食物を一しよに便所と持つてゆくというのである。誰かに置いておいたらう。他の子供は、いろいろお代りして食事をあがりと、うつかり食をたべている。あの小さい時、ドットボールを腹のうになつて驚く時がある。この子の食事の時だけは、対目をする食事されない。来た当時はオカサバ頭来たが此のころ暖かくしたので、最近バリカで髪して丸刈にしてみかへ髪に。頭の皮膚一面アカカサツバか黒く、バカが厚く、ついで、バカンがひつつかつて判れない。どうかこうにかやて坊主らしくして風呂風呂連れて行つて、頭を湯に洗けたが取れない。そろゝはがそうとすると血がにひまぬ。仕方なくそのまゝにしてあるが、坊主にしよう風通しがよく、なつたため、あつちか、乾く、細かいフツツというように少し少い。平たかつた耳も医者に通つて療したためう殆んど削つて、うにウミも出なくなつて、特記すべきことは、いつのころからか、ク



娘のためにや この木も伐らにやあ なるまいて

ヤン、とか云つてからかどうかした拍子に、口のあたりをゆがめてニコリかニヤリか、かたく笑ひながら表情を見せる時がある、大分なつた。そんな時は、よく「クニが笑ひやう」と云うと近くに居合ふものが飽けて、びつくりしておひえているクニを笑かこんでいかうものい度笑をそとと一生活けぬい方がないと云つた表情で許してくれる。

こうしたことは私共はどんなにかうれしいことだらう。めつたないことでは、子供全部が一つの心でまとまると云うことは絶対にない将来もないだろうと、あきらめていたのにクニを中心とするこのみんなの心の共通はどうしたことだ

クニをおんぶして寮の庭を何かに男の歩いてゐる小学校五年の男の子……。誰も云ひはなないが、とにかく皆の心の中には、共通してこの哀れなクニの姿に何かのつながりがあつて、意識的、無意識的に、かわらずクニをかばひてゐるのは間ちがいない。

31、5、31

近ごろは皆が遊んでいて仲間入りをしたらしいと、ほかの子供達のあとにクツツいてやち、部屋の中を歩いてゐるのを、廊屋のようになつた。皆のいるところへ近づいてはいるが、グループに一しよに入り遊ぶところ迄は、いかなうだがそんな慾望が生じてゐることは確かである。喜びが表面でそれだけ生活力が出来たと云える。夜尿、夜泣きはまだまだ。

31、6、30

来た時と比べて全体に肉がついて来たように見える。皆もそう思つてゐる。(体重をはかるハカリがほしい)。確かに気休めではないと信ずる。

近ごろは少々固いもので

肉類とか云つたものは禁物。これ迄のクニは来た日からクニだけの特別献立であつた。少しでも胃や腸に負担としないのは除いて、皆とは別の献立をする必要があつた。

うけ食物に対する執着の強い子供、中には(食物を便所の中に迄捨てる)。保婦さんの苦労も知らず、他の子供達と同じもの、同じ量をほしがつて泣き出すので困つたこともあつた。が現在は、その必要も殆んどなくなり、それだけ保婦さんの苦労もわづかであるが滅つたと云える。は何よりもこの子に対する希望が出来た。

31、8、20

すつかり見がえる程元氣になつたクニ。今は来たるに當つた哀れな面かも知れなく元氣に黄色い声をはりわけて皆と一しよに走りまわつてゐる。戸島へ泊二日のキャンプも何の世話もやけず連れてゆくことが出来た。

あのしなびて今を思わせた細かつた脚が今は柔らかなりに肉がついて、大地をふまえて立つてゐる。顔もシワクチャの逆三角形の面かげもなく、火ばしのやうだつた腕も張りを取りよくなつてゐる。風にならうと云ふ心配もなくなり、すつかり峠の子供の一員となつてくんでしまつた。もはや特別扱いの必要もなくなつた。

いし皆の頭の中に涵みこんでしまつて、いまだにこの子のすること何でも容認するマスコットのようになつてしまつた。だが寝小使だけは直らない。これは無理もない、中学三年にこれほどまだしづくる子供が寮にはいるのだ。

その代り今は夜泣きも止んだし、もちろん身体もキレイに消えなくなつた。そして今日もクニは皆と一しよに部屋タを駆けまわり、庭へ出てはトンボを追つてゐます。まわる舌で何かをぐずぐず

呉服の御用は
眞辺呉服店
佐川町東町 ▼136

改築など審議

教民常任委員会開かる

黒岩忠魂碑建立請願など

総務委員会開く

主張

中村知隆

いつかの民衆で、どんなに佐川町で消費している野菜類の代金が年間六百万円とかこれ将他から輸入しない様にしたいと書いていた事を記憶しているが、私は六百万円とかいふ数字については調べた事はないが、白菜などでも、高知で買ったのとこの当町の店で買ったのと一貫米に付同日に於て、高知が五十円、当地の店が八十円という事実にあつたのを仕入れる方がましとい

情けないと思う。現在の状り返してあるうが言いたい。

態は売れないから作らない。もう一つの問題は、農家作らないから売れないではないか、人としてもあてにならないものを拾ひ集めて五反百姓にまで導入され能率には上る勞力は半減し文化的で誠に結構であるが、能

けねばならんということはいた人に同感でありく

百姓のふところ源

百姓のふところ源

競争に敗れる心配がある。そこで適地適作という事は無論考へなくてはならないが、甘藷など二十ヘクタールというのでは百姓足らずというのでは百姓の口はたない。余にも情けない事である。幸いも当時のでは酪農にめざめはじめ、当局及当業者は油が乗つて来た工場に思ふ。町当局は之を工場の誘致でも急務の模様に至極結構関係立地条件等現状では万人向とい

りである。これに便れる。甘藷の十倍の収入になる事請合たとの事、工業界の変化は目まぐるしい原子力エネルギーの現代は日進月歩である、農業も昔のまゝの、労力百姓ではならない頭脳百姓に急速変化を望みな

タメ芋、台わん桐について詳しく事は菅農新聞に連載されている。

土木常任委員会開く

町内橋梁、町道改修申請を審議。十二月定例議会から付託された、町道復旧安岡橋改修、島の果町道狭旧土庫、黒岩菜田橋改修などに対する補助、その他の各地区の町道橋梁などの改修工事に対する補助等十一月十六日の審議のため、一月十六日、土木委員会が開かれた。第一日には主に各箇所をオート三輪で視察、十七日は之に対する活発な議論があり、結論として補助金額については予算が

少い関係で、町の予算の執行範囲内において、執行が公平なる計算の下に、適切な措置を講ずるのが當であるとの意見の一致をみて散会した。

補助の箇所次の通り
佐川地区、島の果町道、大平橋、塚谷
野橋、西谷橋、西谷排水二
虎狩野橋、宮地地区、菜田橋、原町寺
宮地地区、馬木野橋、西山
尾川地区、

町内に住学生のための

佐川町奨学資金制度生まる

かねてより計画されていた「佐川町奨学金制度」がこのほど決定されたが、その概要は次の通りである 一、ねらい 二、対象者及び資格 三、貸付金額 四、返付方法 五、その他	1 市内に五ヶ年以上居住する者 2 品行方正、学力優秀、身体強健、志操堅実な者 3 各種の高等学校、大学に入学し、又は入塾、入校する者 4 一世帯につき一名とする。但し、特別の理由がある者はこの限りでない。 1 貸付金額 八〇〇円以内 2 県内大学 一、五〇〇円以内 3 県外大学
--	---

松の大敵

「松くい虫」

「松くい虫」を防ごう

本町の松の蓄積は、一減に顔するでありましょう。九〇〇〇石で、杉松に次いで多生し、生長が早い巨木に係て町民生活に与える比重は非常に大きく重要な森林資源であります。

終戦後、この重要な松の大敵として出現したのが、松くい虫で、被害は依然と続きます。本町でも近年斗雲、佐川加茂地区にその被害木をみうけられ、之が駭除にあたってきたのであります。が、本年度は昨年にくらべて夏期稀にみる日照りと高温のためか松くいが非常に多くなり各地区に大きな被害を与え町内でも約三〇〇石近い被害をうけています。

〇石近く放置するが、おろそかにすんで、今全町、全所にまん延し青々とした姿は、痛ましい死木と變り全一減に顔するでありましょう。皆さん方の畑に発生した害虫書に対しては古くから皆さんが徹底的に駆除作業を行われていますが、森林の病虫害に對しましても農産物と同様に熱意をもつて駆除を実施して戴きますように特別にお願い致します。

松くい虫には種類が十種類位あり、種類によつて侵入箇所が異なり、小枝幹の間、幹の下部、根際など一本の松に数種類喰ひ込んでいるのが普通であります。生棲く所は甘皮の部分でこゝで繁殖して生長し、松を枯らすのです。

駆除の方法としては至つて原始的な方法であるが、最も効果のある事であるのでこゝで実行して下さい。先づ被害木を伐り倒し玉切り

演芸会盛大に終る

町立高北病院では、去る
町創立六周年を記念して
職員による演芸会をさく
座で催し、立堆の余地も
い超満員で終つた好評を
もつて盛大に非った。

高北病院は、昭和二年
六月に當時の佐川、北
野、尾川、黒岩、斗
郎の町村組合立（組長
岡田正吉）として創立、そ
の後町合併により町立とな
つたに比し、現在は創立
一時に比し病床も数倍の
病床となり、また、黒

、幹、切、枝、木、の、皮、を、完、全、
に、は、き、枝、条、と、皮、を、集、積、し、
て、焼、却、す、る、の、で、す、然、し、云、
う、は、易、い、が、実、施、は、仲、々、難、
が、件、う、て、森、林、愛、護、の、熱、意、
を、も、つ、て、励、す、る、の、重、重、
を、要、望、し、ま、す。枝、条、の、処、理、
の、完、全、に、成、り、し、た、い、と、之、が、繁、殖、
の、温、床、と、な、り、虫、は、こ、の、繁、殖、
を、え、る、の、で、枝、条、を、そ、の、ま、
に、し、た、り、道、路、側、に、積、む、
な、り、し、る、事、は、絶、對、禁、物、と、
あ、り、ま、す。又、皮、付、丸、太、の、ま、
を、運、搬、し、た、り、放、置、す、る、こ、
も、絶、對、し、な、い、で、す。

客、さ、ん、が、居、て、も、
、も、つ、と、も、い、く、ら、お、
、昼、食、で、す、

片眼鏡

飛ぶくたつた後は既に害虫から一時阻撓は休みますが、冬の間働きが被害木で、越冬し春行動を始めるので、枯らした枯木でも必ず思つたら、もうけの一割は出して桜を可愛がつてやつて下さいよ。桜として生物ですからね、来年はもつともうけさせてくれますよ。昔からの名声にいつまで夢を見ていたり、宣伝すれば人が来るぐらいに思つていたら、大きな笑い草ですよ。少ない金を有効に使つて、花のある時と同じ気持ちで、一年間桜を愛してやつて下さいよ。こんな状態で宣伝をやられたら桜の木がはづかしがする事でしょ。後翌桜でもうけようとする皆様へ！

農政課 西森敏雄

—442—

— 444 —

紫藤貞一郎

雨戸

数々年十三で郷里の生活は、朝夕土間に裸る家を出て以来何十年振りにある。朝が来て雨戸をあける瞬間に私は強い郷愁をおぼえる。同時に創世の曙の感にうたれる。一枚の雨戸を引いた途端に、外の光が窓の中の闇黒を払うその殺那般な光というものの、生命を強く感ずることはない。

「神、光あれ」といふ「ければ光ありき」という創世記のあの「光ありき」という言葉の実感が身心貫くのである。ことに冷氣に浸みきつたこの頃の朝の光は音をたて、地上の物象に吸ひ込まれて行くようにある。

庭の常盤木、葉末に露が光る。すぐ上の乗台寺の白壁に石罫がくつきり、その白に色を増す。数日前に三つ四つ書を見せた数日前の紅梅の、その書が枝枯の間にその紅を浮かせている。

創世の曙は、こうして朝に、同時に裸る雨戸は私に新らしい創世の日の喜びにひたられ、また夜は夜である。別は感懐を、光が凍てはじめ、家の中に夕闇が点せられると同時に雨戸は音をたて、閉められ、そこには世界から全く遮断された老婦二人つきりの、静寂な孤独が生れる。しかしその孤独と静寂とこそは、その

生来健康に恵まれ嘗て蓄に満ちた瞳は患者の心を和

生来健康に恵まれた手を経て、満ちた瞳は患者の心を和らげ、癒す。孤独生活を余儀無くされる入院患者は、其の味気なききき進められる儘に喜びと不安の交又するデレキートな気持ちを胸に秘めて、高北病院産科の門を叩いた。――間断なく襲来するいやな陣痛に堪える数時間医師の尾張先生と助産婦住友先生の適切な処置は案ずるより産むが易いと、の言葉其の儘に今では不安は喜悅と変つた。さて味気なく予想した入院生活も案外朗かだった。限り無い主治医、助産婦さんの至れり至れりの手当、朝な夕なに廻る室内清掃担任者さんに至る迄和気前歴が示す如く徳望高き名

私にとって貴い世界なのである。この孤独と静寂の中にあつてこそ、私は純粋に物を考えることが出来る。友人達に對してしむじみと、友人達に思ひをよせることが出来る。ラジオのスイッチツチを切つて時の音にジツと耳をすます時に、孤独と静寂の感は極まる。夜が静けを汽車の音が遠ざかるのを聞いてゐると、自分が靜け世界から脱離して行くようにな感に打たれる。一人一人の人間というものは所詮孤独なものだとしむじみと思はせられる。こうして黙つて向ひ合つて居る夫婦でもいつかは一人離れて死んで行くかばならない。この究極の所謂限界状況としての人の間の孤独は民主主義でも共

のではなく、飽くまでも霊
 又は宿命の問題、にかゝわ
 るものだからである。
 ×××××
 今朝も私は静かに雨戸を
 あけた。眼下一面の霽であ
 る。乗台寺の森から、病院
 の背後の山にかけて朝靄が
 海のように動いていく。
 その霧にたいこめられた山
 々峯々を見すかし乍ら、自
 分が佐川に移り住んで早く
 も三月たつたことを思ひ、
 就任勿々の多忙さに追われ
 てまた佐川近郊の名所旧跡
 を一つも訪ねていないこと
 を思い出した。土佐の考古
 学的遺蹟として最も古く、
 石鏡、蔽石、縄文土器など
 を蔵していたという城の台
 の石灰洞といふのはどのあ
 たりにあるのだらう。少年

の頃の牧野博士が小野園
 の本草綱目啓蒙を片手に桂
 下「しらやまぎく」を写
 取したという「長宗寺神
 地」や「かす谷」というの
 はどの辺にあつたのだらう
 かと。また「ひるむしろ」
 やそでやといふあたりは
 づかかなをとりてふたり
 づかの一本をとつて来た
 たのはあの朝靄の底に流
 れている春日川の附近では
 なかつたかなと思ひながら
 緑園の冷氣の中に立ちど
 まり、霧の中を心で摸索
 した。その牧野先生も遂に
 亡くはした。佐川の名所旧
 蹟は今、九十四四年前と同
 じ朝靄の中につつまれてい
 る。私は滑りの悪い三枚目
 の雨戸を静かに力をこめて
 引つ張つた。

(三十一) (四)

社會といふもの

中
村
知
隆

それを克服する唯一の道であらう。人間の宿命としてのこの孤独を感じないものゝ必要には宗教というものゝ必要はない。善悪の生活。ただし、宗教は人間の感化に連るものゝ因手と承る、更に又事務長森下氏は大佐川町の税務課長の前歴を持ち円熟せる手腕を持つ温厚な性格と承知する誠によいコンビを得たと云ふやう、絶えず院内に発散する明朗な雰囲気の原因もそんな処から醸し出される事であらう。

嘗て紫藤病院院長は高知新聞ハガキアンケートに「勤務するは全力を尽し度い」と述べていた様記憶するが筆者も又患者達の病氣回復の爲に同病院の発展と白衣の天使達の幸福を祈りつゝ初めれば母と成つた喜びも暫し忘れて唯只管に病院関係方々々の限り無き御好意に感謝の念を胸一杯に漲らせて同病院を退院した。

昭三三、二〇稿

カモ 竹崎生

人類生活交渉の複雑な精神の交錯の状態を自己流の言う。これは私の社会と正義に過ぎない。

人間には二つの名称がある。人間は狼だもの、人間人は狼だもの、如く個々の名称であり人間とは社会生活中の人生を言う。之又私の勝手な解釈である。

動物は其時其時の生活であり、過去や、将来の事は考えない。おそろ明日の事は考えていない。空腹になれば食いたいの本能より極でなければ、美しい動物も素直である。之に反し人間は古、過去の事を追憶するらしい。又百年も先の事まで考えてみる実に頭腦の動物である。他の動物と全く違つて見栄えしい事をよく考へる。美しく見えた、偉く見えた、インテリに見えた、こんな事が複雑な社会の因であると思う、則ち弱肉強食といふ動物と違つた知的弱肉強食の競争が起る。其間に犯罪を生ずる。之を制する爲に御互に公的な約束書を作つた。則ち法律なる習慣性の約束を作つてゐる。それでも猶犯罪は止まない。それから人間望めるが為罪を犯し警察署新聞の厄介になる事は跡を断たない。教育者は猶エチケツトというユーモアを食ふませたまへよう温い社会を作ろうと努力をしてゐる。

美しく見えない、四十を越えても紅や白粉をつける、美しい着物が善き時折は純毛の洋服を着てみた、然して世の中に自分一人とした時の想像をしてみると美しい着物に着たくない、モンペ姿で何等不足がない、現実を見ても人は美しい着物を着ない人を見る、都会へ行くとも朝夕にも入浴化粧も一日三回もし着附も至極先端的であり昨日の女は今日の女でない何故同じ人間がこの様々に違ふものであらうか、言

四ツ白かぞえ歌

うまでもない見栄より外何うまでもないサ・カスの動物は何程の人間に見られても何等見栄に關心はない。倅く見えた

インテリに見えた。整も似合に刈立て眼鏡をかけ立派な背広をまとい一見代議士か大臣かに見えた。今どきそんな事を考へる人は少しにしても兎角一応立派に見えた。一かどの役人にも見えた。若い人たちは銀行員か、会社員先生などに見えたい人達の中で雑話や新聞を持つてゐるのはチボレとも聞かぬが、チボレならば大半がインテリ見栄坊だからである。世の中に自分一人としたら代議士に見えたくも銀行員や会社員にも見えたくはない、飯神方面の警官たぐいでも乗つてゐるがよい。大会社の高級社員か銀行員でもあらうかと思へば動先は自転車、の修繕工、公団のりひどの、は駅や公園の紙くづ拾ひであつた。これは現在である。

一つとや 人もよく知る四ツ白の
無形文化の太刀踊
胡蝶のやうにヒラ〜と
二つとせ ふだんの努力が実を結び
文化は進む日に月に
オサン理の遊び場で
三つとせ 水の流れるは滝山は
山羊や細羊がメーとなく
清きしみづに産湯せし
祖先が開く四百年
団結こそ尊けれ
四つとせ 四ツ白富士を前に抱き
妙見様を背に負うて
だんだら畠に家を建て
俵いながらも平和郷
五つとせ いつでもまいれ四ツ白の
八十八の霊場へ
御利やくうけし人々の
体験談はかずしれず
六つとせ 昔も今も愛らない
妙見山の展望は
広き海原戸岬
四原アルプス石鎧山
七つとせ 何を作るとよく出来る
そさいえんげいお茶卵
みんな我等の農協へ
八つとせ 出して楽しむ貯金帳
山にはまれなところ
草取る乙女もよい娘
気立やさしく仕事ずき
可愛いあの娘の笑い顔
九つとせ 心も清き青年の
賢き志操と研究に
労力はぶく機械化や
病魔を守る青年団
十とせ 遠き昔の伝統を
祖先の光うけつぎし
我等の祖先鏡とし
吾等の郷土誇らかに
四ツ白 農業 片岡しのぶ

チ
リ
メ
ン
ジ
ヤ
フ

蟹として正月もなく白子干す
白子煮る時折り釜火つくろいて
白子煮るシヤツ一枚の蟹若し
釜場より十歩と行かず白子干す
白子干す日を遮ぎるは海の雲

出生

尾川地区	村東茂地 竹嶺とりのり 楠瀬・睦春 徳利	黒原三津賀 信久 西上山伏 西山山	黒原横置 岩佐誠志 優子喜之助 依久美	黒原野田 戸田倫善 金馬福徳	黒原岡林生 小田裕一 伊藤金馬	黒谷明子 井上忠明	三区西水野 中西尚子 泉健	七区武蔵 尾崎伸二 安栄	五区近藤 原田雅夫 可精兼介	四区若葉屋 馬場鶴子 窪田和夫	一区奴田原 北沢虎雄 荒耕作治	五区上黒原 山崎寿美 耕衛	落住事件本人 世將主
大平甲	薄木東下みつ	入寺山	西山山	岩井斗	古畑郷	弘岡	竹倉加	紫上黒原	二宮野	下黒原	中黒原	上黒原	中山

寄附御礼

この度当町民報に対しまして次のような多額の御寄りを頂きましたので紙上を頂けて厚く御礼申し上げます
埼玉県東沢市東町
秋 沢 栄 雄

町出身の方々の住所をお知らせ下さい

当町民報編集部では、佐々木町出身の方へ郷土とのつながりをもつて頂くために町民報を月々無料でお送りしていますので、町出身の方々の住所氏名をお知らせ下さい

七区 黑岩尾

友 淳一郎 らせ下さい。

ては研究したこともあつた
とか。
これ程學問を愛した先生
であつた。
「もう一度土佐へ帰りな
い」と何時も言つておられ

に発見された植物の記載をす。次に玉吟の若干を記しき

められ、断り兼ねて遂に次に見された植物の記載をす。

げて集められた五十万余の貴重な植物標本が、東京都の、ど真中で、雨もりにやられて腐敗しかけていたという事実は、全く、日本

1

思えば私個人及び土佐文（高知中生）森下孝司（土であろ）。
 化向上会がご親交をお願い（佐高生）片岡重教（佐川高）最後に先生のこめいふく
 したのは十年前のことであ（生）それに前記植田君等をお祈り申上げてこの稿を
 だつた。丁度土佐文化向上会共にお願いをした。この時おわね。
 なを設立した当時であつたのは先生はご病床につかれて
 （土佐文化向上会受）

(以下次号へ続く)

呉服の御用は
真辺呉服店
佐川町東町 ▼136

議員總會開かる

土の分骨を求め、又博士をかゝりしめ、内助の功績者故壽恵子夫人の遺品と共に佐川町民葬を行いたい。

☆県立総合博物館についての誘望は見通しが明る。前田佐川高校長の立案による計画は最初四千万円であつたが、知事などの意見で規模を縮小し二千万円程度の設計で果へ交渉する。尚この内容については（町民報）既

☆改築を要するものに黒岩と加茂の小学校があるが、相当古く今後全般的に老朽校舎の指定を受けるに及ばず指定されたら補助、起債等について調査研究しなるべく早く改築したい。

☆道路舗装については三十一年に引続き吉富商店街中桐の路切き大工事を完了する予定である。

☆公営住宅建築については、議会の決定をみており、

大要以上のとおり説明。引続き前田佐川高校長の博覧館の構想について説明があり、議会の協力推進方を強調した。続いて全般的な質疑応答に入り、

M議員「博物館設置については地元負担を要すると思うが、大體程か」

前田高校長「教育関係施設の建築等については約三分の一位となる」と答弁

クリスマス島水爆実験禁止のため佐川町民への訴え

民の皆様の新聞紙上其の他に御承知の如く、イギリス政府は、太平洋上クリスマス島において、三月より八月一日まで長期間、水爆の実験を行うと一方的に通告してやりました。
 これに対し全国津々浦々の農漁民は勿論、学生、青年、婦人、国民各層、禁止運動が次第に活発となつて強い反対の声を上げています。又、物理学者として有名な湯川秀樹博士等日本の物理学者をへ一、名も、物理学者を來験中止を訴へ、英米の物国内に大きな反響を呼ぶのではないかと期待が寄せられています。
 日本国民が世界にさきかけて原水爆禁止運動を行つては当然のことである、国民的な怒りは四千万近い禁止署名が物語り、世界の世論をふるいたせたいと云つています。それ程被害のないものならイギ

の民の打撃、想像にあまるものがあります。

高知県では漁業をもつて生活している、室戸岬町、宇佐町が県下のトツツをきつて二月二十四日、二十七日にそれぞれ集会をもつたことになつてゐたが、新聞は二十四日の室戸岬町クリスマス水爆実験阻止町民大会を写真入りで大きく報道した。

今回の実験は日本漁民に正気喪失と恐れられ、漁民一致太平洋上実験禁止を決議してゐる。だが、日本政府の態度は何か、日本代表の発言もまた「通告制」という被反國民の遠慮としてはおどろくべき速度深さのみちておりました。

ここにおいて、私たちは國民的な力をつにつに集め、如何なる理由によつとも堅固となし、今次実験を阻止しなければなりません。そして、国連における原水

の完全日身保障を一日も早く実施させるため運動を起す必要がありま

かふ事の中、私たちは町民の皆様と共に、当面する太平洋上の実験をあきらめて阻止するために、あらゆる手段をもつて努力せんとするものであります。

町民各位の御協力を切にお願いいたします。

佐川町原水爆対策協議会
副会長 門田 泉

リス本土で実験したらよい
ではないでしょうか。
今回実験いたしたまうクリ
スマス島周辺は、カゾオ、
マグラロの日本の主要漁場
であり、かつ高知県の中型漁
船も近いところのモアア島に
る現地のものもある。高知
県でも魚がとれる。高知県
では、深刻なえいきやを与え
海流、空気を汚染するばな
りてなく、日本国民の切なる
希望に対する挑戦であり
日本主権への侵害ともいう
られるものであります。
これらに国会はもちろん、
高知県でも県会でも行方
をたてようとする。爆禁止
の決議をするひきかにか
く、結局は世界の恒久的平和のために、国際的
な原子爆禁止協定の締結を
実現せねばなりません。又
国内においては、長く放置
されては、原水爆被害者
をだす国家責任を負わねば

やつている。しかしこれについての見透しがついていた。ところが、このことがわつてから議会にも報告する積りであつて他に悪意があつたものではない。町長も議長もそれ程明るい見透しをもつていない意向であり佐川町とて是種極端にどうでも実現しなげけのないが、現在赤字財政でないが、金額の多少に拘らず収入

の鉄橋、北側のクロー（供養）石の岡町有林の雑木を売却した。以上の提案があることを了承、続いて

議員「佐川地区などには住宅などが毎年建築されるがそれによつて農家地区への社会福祉施設などさえない。中央集権と言はれぬ以前に留意すべきである。今後の施策の面において考慮せよ」

議員「佐川町は赤字団体であり財産の確保に對し

財政再建団体であり相当困難が、これに以前に議員三月の予算協議会に開いて貰つてその際に予算の概要及び方針などについて、具体的な説明をする考えである」

以上のとおり答弁があり午後四時五十分で意見要旨を詳細に記せませんが、質疑応答もありました。が、質疑はありますので御了

動している」と聞いたが、該
会においても我々はその片
りにも聞いていない。我々
はつねに様數に置かれて
いる訳であるが、これに
ついての経過及び構想等
についてはつきりした説
明をせよ」

田村助俊「これは伊野町か
ら話であるが、一町村だ
けでは許可されないの
で五ヶ市町村が一議になつ
て運動しようとするの
で伊野町が主体となつて

受けない關係で取止めた
い。町から負担しない極
めなない問題もない。極
めて好都合に出来ている
ことを御了承願ひたい」

要旨以上の如く説明があ
り、討議した結果慎重に研
究すべき問題である今後
おいて町民の意見も聞き
大勢に抗することなく善処
することの意見を一致を
みた。

次に田村助俊より

「高山部落と左川村の間
で西北部荒れやクボ山
田村助俊「編成につては

要旨のとおり答弁。
次に、税務調査委員の人
選方法などについて意見の
交換がある。町長は適切な
の委員の選定をするよう
に」を望まれた。注：（その
後委員に中野光純、水口
九十九、麻田金栄、栗田
苗、平松連、野並金武六議
員が就任した）今回の会議
が就任した」引続き

M議員「本年度の予算編成
方針について説明するは

審議の結果、会長の総意として「誘資」については賛成であるが地元負担金を要するとなれば現在の町財政を考へて今後よく研究するようにせよと要望。

途中高北病院に内科長として就任した吉本博士から「佐川町民の爲に全力を尽して努力したい」との挨拶を引き続き

O議員「佐川町を始め須崎市、高岡町、伊野町、日高村の間でモータースポーツ走装束設置について重なる面があると思う、只この施設については施設会社が設立して競技によつて得た利益金の中から負担金を納めるようになつていて直接対費の負担にはならぬといふ計画の計算によれば相当ある程度純益の相當があるやうなっている。ただ一番重要な問題は佐川町民の世論がこの実施を否定するものであれば脱退は自由であり、なんの約束も

田村助段「Y議員の御指摘は同感である。現在検討中本年為に町税長の諮問を設け根本的な委員会を加へる必要はある。調査したところでは他町村に比して高いとは全然異なりが総じて税金上乗率については根本的に検討する必要がある。」

大いに研究すべきである。町民税についても私の調査したところでは他町村に比して高いとは全然異なりが総じて税金上乗率については根本的に検討する必要がある。」

スがよく集団発生し、よい歯の学校として環境衛生レベル小学校が受影の学

校においては毎年実施され、小
前は歯科検診では三、四年
前の歯科小学校約三〇〇名
の児童の永久歯の虫歯につ
いて完全に処置されていた
たのは僅かに二名で四半し
かないものがあるが、寒心に
たえないものがあつた。

その後水道施設の向上を見
て、衛生知識の教養もなり
P.T.A.など強力的にも学校
児童の虫歯に対する問題
として虫歯の早期治療をす
べて完了した。昨年年度に於
ては百名を突破して知処
置せられたる虫歯も二百十
を超えている。

去る三月四日、高知果敢
に該當する喜びひびいたつ

新築された小学校に見事な
表彰旗と桶のかざられ、更
に表彰旗と桶のかざられ、
表彰旗に何れのものにもか
ない教訓となつている。

聞ところによれば、この
表彰旗は高知市をはなれ
た事は今日が最初であり、
尾川小学校児童に全然虫歯
がないという資料ではない
が、同地区に歯科の医療機
設もなく相当交通不便の
地であるながらかくの如き
成績をあげた点点を高く評
価されたものと見えてゐる。
中島校長も今回の如き受
表彰は全日本第一号といふ
に該当すると喜びひびいた

部落対抗の競技部には、自
分の町が自分の部落が、こ
れらのお互に人間のも感情
ではある、個々が育つた家
家の属する村落或は県や国
などの感化影響を受ける。
くまれたるグループと云う
か個々が集まるから、優越
或は劣等感を、互誼精神や
反抗心を又、共存共歩他
心を云々風にな色々の影響
を受け良くも悪しくも育つ
のである。特に子供のうち
は影響が大である。だから
学校教育以上で家庭教育が
家庭教育が環境教育が以上で

以上必ず実施しなければ、環境衛生行事の
らないよう制定されて春秋二回完全に

として完全にわたってき たが最近ではほとんど実施 されてないようである。 最近町民の感染率が異常 に上昇し、特に伝染病の発生 状態は他町村に比較して多 く結核性疾患など是最も著 しく温暖とまで云われてお る。 大巾に増加している状況で は市中の医療費の負担は 大きく圧迫している。 これらが疾病を悪化させ 健康で明るく住みやすい 町を建設する意を衛生施 を本年度より保健衛生施 束を積極的に取上げて実施	へ通知しているが、各部路各 に一定の実施日を決めて全 戸漏れなく大掃除を実施の う希望している。 佐川地区 三月二十日より 斗賀野地区 三月二十四日 より三月二十九日まで 尾川地区 三月三十日より 四月三日まで 黒岩地区 四月四日より四 月八日まで 加茂地区 四月九日より四 月十三日まで	前からの育て方に再考を要 するのではなからうが、町民 運動会などでも部路対抗に 主眼を置き対抗に終着し時 には競技以外の抗争をやつ てみた、学校の運動会など に於てもクラブ対抗など上 落対抗だと云つて必要以上 に對抗意識を植付けてはい ないだらうか、兎に角、次 の時代になう子供達の純真 な気持をすくすく育てる為 め環境教育に對し希望大 に關心を持たれる事を望む や切である。
---	--	---

紙一三三號で既報の奨
貸付の受付を左記に
在籍学校長の成績

一、対象資格 市内に五年以上上居住し、品行方正、学力優秀、身体健康、志操堅実な者。各種の高校進学に入学し又は入学しようとする者（一帯に入学しようとする者）とする。
 二、貸付額 高校八〇〇〇円以内、県内大学一、五〇〇〇円以内、県外大学二、〇〇〇円以内
 三、貸付者 町教育委員会（郵送可）町役場内提出
 四、締切期 三月二十五日（土曜日）まで
 五、貸付決定 四月二十日までに貸付者を決定し、通知します。
 六、返付 返付は、貸付金に一切の、突いた刃物沙汰は、昔はやくざや無頼漢と云われた最低の人間のことであつた。戦後人心の顛覆は、学生層に迄この刃物沙汰を引き起す風潮が中小学校の児童にまで、こう云つた事が日常心配され、こればならぬ状態であることに、関係者は勿論、お互に子供に対する甘い考えを

片眼鏡

過に起つた中学校の不祥事件は、問題が問題だけに事者は勿論、子を持つ親の一大苦痛として響いた。切つた、突いたの刀物沙汰は、昔はよくぞ和無類漢云われた最低の人間の子事であつた。戦後人心の腐敗は、学生層に迄この刀物沙汰を引き起し風潮がみえなげかつたが、中学校の児童にまで、こう云ふた事が日常心配されるのは、関係者は勿論である。子供に対する甘い考えを

田村政善

たのである。其の理由は、一言にして言うならば、國が法によつて農民の生活を無視した爲である。即ち政府は米価をきめるのに、パリティ計算とか云ふやかしい方策で勝手に決めて安しい価格に勝手して仕入れてやるので、政府に全部売渡されて生きている。米作農家は絶対に生きて行けないから生かざる爲には必然的に自主販売が必要であり、此の自主販売をめぐつて深刻な供米闘争が展開されたのである。

一方消費者側としては、政府は配給すると言つても七月十日位しか配給しない。従つて法に従つて死ねるより他に道はない。人間としての生活を保証する米価で買上り、消費する者は完全配給すればよい。それでは尚やみをやるよ

出だのやみだのと云つて騒ぐ事はないた答である。

國法は國民の生命を守る事を基礎たるべきだけに、生命の保護をいふ法律がある筈はなく最早闇は公

が、私共の考は次のような
ものでございます。

前、照片眼鏡の愛媛生模、私には数少なくなった佐川の桜でございませう。あなたの仰告られてゐる二つの事柄は、私共桜からみますと、なんだかおかしい感じが致します。

先づその一つは、「お客さんがいても昼食ですから一時間抽籤は休みです……平気でお客を待たす……云々」というところでございませうが、あなた方人間模の社会では、学校でも役所、社でも、或は大工さんや土木方仕事をされている方々でも、昼食時に一時間休まれるのは常識となつてゐるのは常識と見てゐるのか。この常識を無視して皮肉を言つてゐるあなたは、お客花を開かせていたゞいてゐるような立場を権力かなにかと誤解せられて「めしめし食うな、昼食休まれるな」と威張つてゐるようには、私共には見えてゐるのでございませう。昼食休みと定められてゐる時間に行つて待つのは、平気で待たすのではなく平気で待つてゐるの間違いではないでございようか。丁度、七時から始まる映画館に六時に待つて待ち、十時分の汽車に乘つるために九時に駅へ行つて待つてゐるのと同じようだ。もしあなたが駅長さんがお待たされた場合、お客さんがお待たされた場合、早く発車させるのでございませう。抽籤も同じよう。もしとてございませう。もしも、休時間抽籤係の一人々々、は、定刻を守つて後から来たお客様方に何と云釈を申せば、よくから佐川に地上は、古くから佐川に地上は、よく「佐川時間」と云う言葉を耳に致します。云釈におくればとははとも、御要求なされずとも、亦何事によらず時間進行ではないと存する次第

も、私共のまはがめのようなものが、お寺のまはがめのようなものでございまして、松崎の川ぶちの、若い二木の仲間が切り倒されたこと云うことは、大変悲しいことでございまして、これが切倒されずに引越したとなると、それこそ大変でございます。私共の引越しには、人間様の引越し以上の費用がかゝり、寒い季節などは、引越し先に根を下ろさず、枯死してしまふ場合も少なくないのでございます。私共は、人間様にも引越の費用をおかして危ない引越をさせて頂くのも、せめてその費用の半分で御活用下されば、私共の子女である若い苗木が十数本は植樹されますので、かけ下さることを望んでおります。切り倒された二本の仲間も、それを望んでいましめて、多くの子女達が新しく佐川の土地に花を開かせて頂くために、よろしく人間様のかまどの灰にな

たよと仰言つて下さいました。だが、私共は、もうけるとかもうけなひとかで、私共共のこのことを色々云われることが、皆様方佐川の町民の方々の周囲で、皆様方に愛されながら思ひきり花を開きたい、春の一日を打ちくするくらいで頂き度いというものが、私共の意願でござい

亦事実、桜のためにもうけられたいは、お酒かお土産物を商う、ごく一部の十指に満たない商業の方だけでございます。

そのもうけの上まえをはねて桜を保護せよ、などというしみつたれたお考で「愛桜生」などと名乗られてますと、私共佐川の桜が往來のおもかげもなくおちぶれてきた原因が、さて、こそ、どうなる気が致しまして、とうなづける禁じ得ないところ、

次第で御座居ます。(佐川のさくら)

なことを書けば大方より綺麗な水の常識の有無を疑ひなからう。

知れないが、私は甘
 巷の話題を連ねてみ
 や物価高とそれに現
 治がいきいきように
 った給料だけでは互
 がやりにくい我々の
 ので、果して金は
 減るものがある
 ではないか」と気の
 が、怒られたかも知
 が、一寸待つて欲し
 はなにを理窟をい
 おうかも知れない
 すに就んでほしい
 の水をみてみよう
 もの波でもつぎのこ
 った汲みだした井戸
 日火水金土とは誰が
 決めたか知らなく
 宇宙より与えられた不可
 欠の恩恵の表現であらう
 のうちどれか有限にして
 つきものがあるであらう
 か。人間は人間の知性によ
 つて目からこれより遠ざ
 かり得ることはできるが
 人間が高層な建築にとじ
 がろうと、奥深く山窩に逃
 れようと、これらのことは
 は厳然としてあることは
 し違ひのない事実であら
 かも何等の偏見もせずに
 人間は自己の考え方によ
 っ、これらから自ら遠ざか
 り隠退したい場合が多い

い
を
よ
せ
て

五日佐川地区婦人会、土曜日に北海道婦人会、日曜日に北海婦人会と、わかれな人達に何んかとお話合い、各団体や、愛の手をさし、のべまに御協力をおねがしました。所二月十五日、次、内容の報告を致しました。食料米二斗九升、麦四斗一升五合、ホシカ二貫目、靴十足、下駄緒三枚、セシカ二包、紙二千枚、メソカ二包、紙二十枚、消ゴム七十八、鉛筆百四十本、ノート、百四十冊用紙四十枚、金四両〇三五円はこの度の送りものは物資でない、具合が悪いので、文具や日用品にしたり送り、合計品、大きな荷物が出来た、新田町長の名前で二月十三日に鉄道便で発送致したので、私達婦人会は何んぞ気持ちよい事、さう思う。それについて、きくづく、感じます。皆が心を合せてすれば如何なる事もできうと今更はおどろき感心致しました。

る養護施設白蓮

した不祥事件についで、協会と致しまして、誠に遺憾なことであり、御遺族の方々は、
 学校及び一般町民各々、対しまして深くお詫びをける次第であります。
 監督寮の責任を感じて寺尾寮の全職員辞職願及び進
 出が協会長に提出されまが本日緊急理事会を開
 き、寺尾寮に就いては今回の事件の
 上休職、その他
 厳重な戒告
 御遺族の方々に對しまして深くお詫びをける次第であります。
 監督寮の責任を感じて寺尾寮の全職員辞職願及び進
 出が協会長に提出されまが本日緊急理事会を開
 き、寺尾寮に就いては今回の事件の
 上休職、その他
 厳重な戒告
 御遺族の方々に對しまして深くお詫びをける次第であります。

どうか皆様方におかれましても尚一層の深い御理解を以て御指導御鞭撻方を心よりお願い申し上げます。

一々お詫びに参上すべきでありましたが、紙上でお詫びに謹んで被害者御遺族並びに町民の皆様には職員一同衷心よりお詫び申上げる次第であります。

昭和三十三年三月七日

養護施設 白蓮寮
児長 寺尾一法
指導員 芝田稔秋
保婦職員一同

としてお手伝さして戴き
ましたので御報告いたします。

吾団体や町民の皆様方から
御礼申し上げます。

佐川地区婦人会会長
本田 春子

お 詫 び

本月五日当協会の経営に
る養護施設白蓮寮收容
を与え今後の児童指導につ
いて十分成めた次第であり
ます。

尚理事会の決議と致しま
して再びこの事故のなき
ように今後の監督を十分に致
すと共に謹んで被害者並び
に御遺族に衷心より弔意を
申し上げます。同時に町民の各
位に對しても心からお詫
びを申上げ、この際尚一

は何とお詫び申上げてよい
か判らないのであります。
事ここに至りました責任
は学校當局、当人にあるわ
けでなくたゞ、私共職員
の養育指導にあると痛感致
しております。

私共職員一同深く反省す
ると共に再びかかる事故の
起らぬようあらゆる努力を
つくして收容児童の養護指

に言へる以上天下の知りたえす廻つてはないだらう。さきでけではないだらう。しか金と人間は次のうなつちことがある。金狂ふ言へば、待つてれば金狂ふ家と呼ばれ、撒財すれば富者、儲けなければ間ぬ、儲けようとしなければ、仇かすに擲る中申せ性なし、一生かは社会の寄生虫、一生涯が拉た辛苦の果実財産ざれば、あの馬鹿は何がよく生きてゐるのだらうと言われる。どのようにも馬鹿が放蕩息子に努力して歩むよりいかに努力と感情と行為に於て正しく自己を動かし、白を動かすことだと思ふ。白己は意志の律することにと簡単に動くが、人はその簡単にゆかない。然これに最善をつくさねば自立の多い森の中に日暮などとは無いものだと言う男などは愛りがないではないか。

人を動かすには相手を尊重し、且つ尊重し、尚親愛を先ずねばならぬ。言い変えればそれ相手の立場を考えれば後目己の処理をなさねば

終戦當時にクロバーく
を売つていたことを思い
だすが、二円で百元が当
りのだが、見てのと二葉や
三葉はよく出るが百元の四
つ葉はよく出てこないか
つた。佐川町政が予定の町
村台併により、軌道に乗つ
たが、町政が共につゝある
が、町民各位と共によりあ
るべき社会の建設のために自
己を練磨して智慧と希望と
宗教とそして愛情の四つ葉
を我々は是非当てねばなら
ない。(以上)

佐川 駅
片岡 知猪

通貨は偏在しているが、
 金はなかなか、此の場
 合には通貨を意味しない
 かもしれないが、そう見
 てもさうかえはないと思
 う。日に当るには自らが
 日光通るには自らが其の
 庭に立寄るには自らが其
 の庭に立寄るにせねばなら
 ぬ。通貨と通貨であつて一箇
 に固定してないのだから、
 實際問題として、は確か
 めて我々が金を握るには
 力をして得た事を卒に握
 り、彼等は彼等の血のめ
 り、我々より、より良き
 力をして得た事を卒に握
 り、彼等は彼等の血のめ
 り、我々より、より良き
 力をして得た事を卒に握
 り、彼等は彼等の血のめ
 り、我々より、より良き

合でも同じ事であるが我々
 はこのわかりきつた真理を
 おろそかにしてはいないだ
 ろうか
 もし忠実にこれらを実行
 し得れば金は泉において咽
 喉を渴することなく我々の
 手に汲めると思う
 亦かくして汲まねばなら

「なんてかしくてくれよ」

つてあるのよ」
「こんではスビーカーが、
”愛ちゃんには太郎の嫁にな
る……”とやりだした。
保君はじつとしておられ
ないらしい」

月給からテン引きしなけ
ばならないと云ふのなら
親念して、「今日はおう
し香まき上げよう」と
又トラックが娘さん達
交えた一団を送りこんで
た。どこかの役場の連中

の町民の医療費を、相当大巾に見込んでいても、年度末が近づくにつれ、病院や医療への支払が、はかばかして、いよいよ額をおかまじく定めて、どん／＼こえてふえ一方であるとか云つていたが、丁度今日のある人達のお酒みだりだろか、会社からもつたお酒も、寄附のお酒も、みんな呑んでし

「ウフ、ふ、馬鹿な、三、保険税のことを呑み代にたえたりなんかして、

近代科学の發達は止まる
ところを知らず、今日は原
子力の平和利用も各方面に
とり入れられんとしていま
す。それに伴つて産業技術
段階に立至つてゐるのでは
ないか。

れば喧嘩かとはらへする。しかしやつてゐる者はしごくゆかいた、青年の酒の肴は國の政治から部落の行政まで、それがすべて自分の環境仲間の問題や恋愛結婚までも話がはさず夜の更けにも知らない。

自分の主張をべる目はかゞやき、町内の出来事の批判や農協に対する問題や

よものなら話は止まる。知らない。

しかし何も人ばかり悪云つてゐるのではない。互の生活を良くしようとする活動は前号でのべたように色々と続けられてゐるに農農村を明るくするには農を盛り上げよう、そのに一手になろうと農協青年は話し合う、色々の講話

渡辺幸夫

に移動のあつた場合に
今までは、国保の被保
者に移動のあつた場合に
その世帯の保険税被保
者割額は、増減されてお
ましたが、新年度からは
四月一日現在の世帯内被
保険者数により試験され
被保険者割額は、年度途
中で、転入、転出、出
亡などの異動があつても
その年度中は更正され
ません。

どのくらい？

斗賀野駅長 平野石雄
 國鉄異動
 斗賀野駅長 田岡輝士
 引込駅へ
 佐川自動車営業所長 松浦伸太郎
 山田自動車営業所へ
 佐川駅予備助役 桑島重信
 吾桑駅へ
 土佐茂茂助役 楠野菊夫
 窪川駅へ
 斗賀野駅長 森本 泉
 西佐川駅長 石原靖敏
 佐川自動車営業所から
 佐川自動車営業所長 藤原秀雄
 同助役
 池川寅市
 松山自動車営業所から
 佐川駅予備助役 堅田稻喜
 (多の郷駅から) 田所慶吉
 土佐茂茂助役
 (土佐大津駅から)

分駅へ

[illegible]

自薦他薦でも

一ヶ年で三月末に任期満了です。町内各種病院内（森下）御推薦下さい。自薦でも結構です。

た。大分向上してまいりました。農業においても新しい技術の導入、生産力の増す。	先達つて有線放送を御覧 しまして、電熱温床につ いて放送いたしましたのであり ますが吾南から東にかけ た海岸地帯では胡瓜、西 瓜、トマトの促成栽培が非 常に盛んであります。去 る十二月六日私達は堀見 造、和田重一の御二人と幸 野村西畑の電熱温床敷込の 実際を見学に行つたのであ りますが、あちこちに建つ ているビニールハウスを見 て佐川近辺にもこの様な建 物の見られる日が早くこ いものかと羨しく思つたの
--	---

マウソとして、陽干四位へ
移しにいたしました。
二種には胡瓜、マクワウ
を播種いたしました。

「します」と云はれ、A、B両
君も顔を合せた一金のある
人もあるものぢや」と感心
する。如何にこの土地の園
芸家の収入にあることが察
知出来たと同時にこゝで整
づけた園芸家の努力に満
腔の敬意を表したいのであ
ります。

佐川近辺は海岸地帯とは
立地条件が違ひまして促成
栽培をやられるには幾多の
困難は伴ひますが正しい計
画、強い研究心と強い実行
力があるところ必ずや促成
栽培は成功するものと信ず
るものであります。佐川近

本葉が出たトマトは初夏
に出揃つた状態であります
が出ナス、煙草は初芽
どの苗も徒長せず実に楠
だの苗が発育中でもあります
御希望の方は何時でも
覗下さい。施設後の気温温
度とその他のデータを一
時戴ております。関係は
毎月本紙を御借りしまし
御指導協力いたゞいていろ
うとの御協力を得、播種機
具のどういふ經過を辿り
發育するか掲載したいと考
へます参考にお供したい者
いますのでよろしく御願ひ
致します。

[illegible]

思比須様春祭
 土主に鎮座の思比須
 は、例年の通り来る
 日春季大祭を執行。
 春の盛りの頃もあり
 商工会の肝煎で投餅等
 が予定されているの
 数の人出が予想され
 ます。

公聴公報委員の改選
 自薦他薦でも結構

鹿嶋公報委員会の任
 けで委員として適任の方を
 三月末迄に当会宛（高北
 院院内 森下）御推薦下さ
 りますので、町内各種
 及び個人でも結構です。

自薦でも結構です。

寄附御礼
 当民報の発展をお祝い下
 さいまして御後援の意味に
 て左記の方より、多額の御
 寄附がなりましたので、御
 んに感謝の意を表しまして
 御吹聴いたします。
 大阪府守口市大校
 西町二二 片岡 利春様

佐川
田
民
報

呉服の御用は
眞辺呉服店
佐川町東町 ▼136

乙女の会の
安部 静子
池田 精子
高氏の、世界最初の被爆者
として十有五年間、苦しみ
と、悲しみの中に過して来
た体験を通じて、今もなお
原爆症のため多くの人が命
を失っている現状をうった
へ、秘達して、この皆さん
の原水爆反対の声に強く交
えてきているのです。本當に
生きている！良かと思え
る日が一日も早く来る様に
皆さんの原爆反対の声を大
きなものと強く訴え

続いて原水爆禁止日本協
議会常任理事 中山郁氏の
原爆会堂理事のささを分析し
て発表され、

日本山妙法寺住職 西本
あつし氏の抗議活動運動の
あり方や各地区の運動
の実状報告があり、

協議事に入り、須内事
務局長の原水爆禁止の情勢
分析を確認、決議宣言に入
り

制度を確立せよ。
5、政府は以上の事項の貫徹のため 国民の先頭に
立つて誠意をもつて実現
に邁進せよ。
6、実験阻止のための抗議
船団派遣の国民運動を政
府を先頭にたてて推進せ
よ。

以上六項目を決議し、この
佐川町大会の名を以て、
英国外使館、高知県知事
、高知県議会議長、総理
大臣岸信介の三者へ要請
、請や抗議の電報を発信し
た。

☆ ☆
町会議員 岡林利雄氏が
クリスマス島水爆実験阻止
の抗議船団に乗り組む事
を申し、この大会に於て佐
川町代表として送る事を決
定し、今後、さらに乗船希
望が出た場合、いづれも佐
川町代表として送る事を決
定し、原爆ゆるすまじの歌
を合唱して十時半大成功の
内に閉会した。

よき社會の建設

は生活感をさへえることがお
うねれ手一杯である
文明の進歩によつて生活
の利便は増したことが経済的
手段にそれに伴わない。むしろ
己の無力を感じ、すべてを
に運命の心をうむむとく、競
は生命的なものをとむる劣等
欲望の増大と生活手段
の乏しいは、激しくなつてい
る。今で
われてい
てあら
る。それは
あら

の不備とのアパランスこそ馬賊船、パチンコ、放送ク
の不安の根拠がある。又一ズ全く賭博全盛時代であ
る現在の民法によつて日本人。それは正健全な努力
は個々の人格の尊厳をものとによつて成功しようとする
ものである。政府自身も一獲千金の夢を
もつてゐるが、實際には妻としても、子としても、
も親としても、子としても、賭博を奨励し公共団体が賭
博を財源の一つにしてゐる。第三に一種の
立、原子力兵器の発達等皆、

七八、一七二、〇〇〇円など

第一回定例議会で可決

昭和三十一年度予算外二十三、三十三案審議の爲本年度十三回定例議会は去る三月二十七日招集され会期は四日間と定めて開会されたが二十九日は休会となり三十日は最終日は休会となり三十日案通り可決された。

○第一日開会三項に植田議員長から「去る三月二十七日の議員総会において中野議員から監査結果の一部の意見として議長と交際費

が「我々は総辞職議員なし。」と発言を要し、「監査委員の意見を聞くべきである。休会して秘密意に於て同一賛意に達し、三野氏から監査委員両氏宛統制の発表があり不正ないことを確認し議会開催中だ」と議決を要する事を要す

の中へ「出た」があつたと思
われる支出」が一部分の
町民が之を誤解したところ
が私天地を神明に誓つてそ
のようなことがないこと
をお伝えする。なぜなら
ばそれは町の領收書によ
つて明かである。この
支出伝票の中に五件例
をとり発表したので問題
とは全然関係なし。前
からこの議長を辞任
したいと云つた副議長と
文書した。

☆
前議会で継続審議
に入つた。佐川町有財産
營造物に關する
案例議案の一部修正
に於ける委員会の結果
を以て之を可決。
一般般の佐川中学校
の「ナイフ」殺殺事件

後、議員から「町民が批判するようであれば、憾憾である。又我々は各地区選出の議員で、合併後四年の今日、全町一區の選挙に於て信を町民に問う為に総辞職すべきである。」と発言し、議員落ちつきなさを活動と誤るものではない。人びとはそれぞれ、忙しむ振舞ひに余裕をもたない何かしう

言及し、佐川川中學校と上級生が下級生に暴力を振う事があるとして聞いているが、注意を要する問題である。このような問題と、町長と今後する考えか」と質問する。長から「今後においては、教師の絶無を町民に教員に生徒の差を促すと共に生活の等

とするとそれども気が散つて何一つ成就しなものである。数えあげればまだ幾つがある。このように現代の我々の生活は不安の真只中にあるということがきける

この不安な社会生活を、より明るく正しくするためには、平和と独立を愛し、福祉国家の建設に邁進しなければならぬ。その具体的な方法に日本人みんなの協力によつて編みださなければならぬ。せめて私共の住む星佐川町だけでも町長以下協力一致してその実現をはかりたいものである

春日 五郎

☆議員「舗装の施行」
い軒を切り柱を切らなければならぬ町長は抗辯があるが町長はする考えか」
町長「納得のゆく軒によつて円満なる解決したい、又補償もすればならないと考え」
○答弁

◎第二回 昭和三十年
算定昭和三十年
議員「決算書の過遅い、今後早急に提出の考えがあるが町長「三十一年度早く算定する、近づく資産表を出したい」
議員「答弁」

[illegible][illegible]

農業者 三六五
船政司官公庁等四四五
町民税 一七九
商工業者二〇〇
給与所得者二四〇
農業 三八八

○第三日 国民健康保険院の改正案を審議。

田村運吉「現在の国保法は医療費の増額に伴ふ黒字（斗賀野）に赤字会計である。増額の三氏を再選、はしむを得ない措置であつた旨を説明した、この改正点は一世帯平均のは次のとおり、

の元通り、の収入二分の一、助役収入役二四、〇〇〇円固定資産半、価員を二一、〇〇〇円とすること可決。

☆又選挙管理委員の任期満了には選挙委員選舉議案については通常の結果前委員の寺尾一法（斗賀野）田村拒のだから、決して町民の負担にならない金を使つて平ら化（と云うだろう）又議會で算化されたものを使うのでありその使途をも明瞭にし、確に上げなくても良い機構

[illegible]

電柱立替経費は計上して居らない。

TEL 166 有線 12

学勲とこしえに薫り

故牧野富太郎博士町民葬

博士の霊故郷に眠る

[illegible]

臨時町議会開かる

五月十四日佐川町臨時議会が開催されたこと、議長が表明されたこと、植田議長及び山本副議長の辞任を受理し、新しく

議長 中野亀太郎
副議長 中野 範統

次に、高北病院設備の1、断層撮影機取得契約の2、断層撮影機購入契約締結議案、高北病院着衣工事に

報告の中で、当初予算可決の場合及び問題ない場合の交際費及び食糧費の節減修繕正について委員会の結果を報告した。

議長交際費三万円を
五万円に、と三〇万の大巾節減

役場費その他の交際費は、そのまゝで食糧費については、議会食糧費十五万円に、節減、総額三十四万五千二百を、

公聴会開催

「町政一般について」
五月二十七日（月）
午後七時半より
佐川小学校講堂にて開催
します。町当局よりも幹部
出席されます。町民多数の
参加を希望します。

主張
定休日をつくれ

氏原達男

労働組合は会社や官庁と
 団体交渉をして休日を決め
 る。日曜日と祝祭日には休養を
 し、或は又修養に娛樂に一
 日を送り明日への再生産の
 ためのエネルギーを接取して
 知れないが、のんべん

又、散髪禁め、かみゆい、ワリとした計画制の多いリーニング其の他、いづれを統つている者が多く職人、労働者のいるところ、日本休業の札が下つて入口を締め休めるところ、ところが自己企業である、五、六時間位ではない、定期的な休をとつていない、よく之ての心身共につかないものだから、と思ふし、又あの時つまり、正月、節句など、こんな時には

ないし、年に二回三回の角、定期的な休日をつくつてはあつたが誠にならぬところだ。農家の若い者が、何となく又一度に飲んだ都会に出ようとするのも食つたりしてゐるも、栄養上は娘の出ればサラリマンなるものでなくかつて大に嫁にお嫁になればサッパリいふ食を過せり、明日への再生と願う農家の母の気持ち度どころか、翌日には寝なければならぬことになつたところが、農家では労働日の実労働時間は少しなが者や商店のかように、家々くなくなるけれども、何日すれ中打つて休むことは、家ば休たと、休日待つよう畜があるから出ないであらうし、しかし、家畜をかうするのなら、気持もあるし、商店を経営している場合体も休養出来る、それで半中休みとし、一月内で二度には隣家の友人と、魚つり売上がそう違ふところは足る、たまにはお城下街へ足をのぼし、新しい時、必要なもの必ず入用だ

曜日に散髪屋の前まで行き休養の暇をとり、散髪屋さんの恨み氣にはならない、恥ぢて忘れた自分が恥しいと思つた。なれたればこんなものだと思ふ、唯みんなが休んでいる間に、ひとまけしてやる間、自己主義的な者がいなければならないと思う、之からは労働組合が團結して事に當るうちに、商店も、農家も、自己主義を捨棄せよとお互に云う考えに立たなければ、時の権力者の為休められ、時にきつても食ひもし、出来れば、人々との話し合ひを得られる講演会等にも出席し世を社会教育である。

会葬御礼

公民多謝に依り、中にも各務省及び郵船省に於ける
大臣、御前重なる御見舞、御供物を頂戴。したる
に有難く、厚く御礼申し上げます。お蔭様
にて町民群にふさわしく、厳肅盛大裡に相嘗
て、主権者並びに遺族、親族一同感謝感激の
心、益々多くの人々の温情に守られな
かぬ永遠の眠りにつくことができること
を親しく御礼に参上すべきところ、異様な
が、まして御礼に申し上げます。

故牧野富太郎博士佐川町民葬
葬儀委員長 新田 健 一

国保賞金

上黒原 横島安義さんへ
先に発表しましたとおり国
保賞金一等賞が当選に当つ
ておりますが、当選者がな
くもかゝ現わらず当局をやき
月余を過ぎた五月十日役選
手元の番号を調べられて下
選している方は申出下さい

片眼鏡

予土南線に隣を接する二ツの町、越知、佐川の町性の相違はより話題となる。舗装は我に一日の運れはあつてもどうやら時を同じはつてゐることは出来たが、仁淀川に畔を曲折して越知の町街に入るや、蛟々とした店頭、裝飾に加えた金町の鈴蘭燈が人影をざわめ、夜更けまでも人が暮れ詰してゐるのに引かれ、峠一つ越して佐川の市街に入ると、家並の多くは青から雨戸を開けて、市街地らしいところは両端に市街から全町の三分の一、人影まばらな闇の一本街路をヘットライトはつよく照らして行く。

バチンコ、射的など社交的娛樂場がよく繁昌する一方では三日開業で消えてしまふ。縁日には東西から賭博の番頭、番手、番子と集る町と、寄りつたぬ町、浪曲や歌舞伎の一流と云へる越知へ来ても佐川へは来ない。その代り映画と歌劇館は満員、年代々、この先天的？相違は大高北市出現の夢すら見られなかつた。根本の原因かも知れない。下町四百年の伝統と、七十年の性格の相違と云わゆる。しかし越知町では、最近三嶽山の開拓者別府経基の靈臺、三嶽山の閉居を中心として、開基一千年郷土祭と先哲遺業表彰運動が町を挙げて盛大に行われ、史蹟、名勝の標が路傍に白く目立って越知町史の編纂が着々とすすめられ、ついで、伝統四百年の標度なしと誇り、文藝の地と自負する町の史蹟や記念碑は草に覆り、標柱は一方から破壊され、「町史など誰が暇を見すか」など云うえらい人があつたりするとしたらどうだろうか。

もし彼が商工、産業と現実のみを以て郷土の発展とあり得ないとして、の結果として、まして我にはそれと以上、商、工、産の企圖ととも、史的観光の施策が更に必要であるまいか、うま酒と文藝の町に名醸司牡丹町の庶民のカビと、青山文庫の封建的な文の匂い、を落して、牧野博物館の新生とともに偉容をはることはたのしい夢である。

—457—

保
一

あるので、その病院で「脳腫瘍（脳のできもの）」といわれ
た子どもがありました。く
わしく検査してみましたが、
そこ悪いところはありませ
ん。そこで家庭の事情を調
査しますと、母親が子ども
を偏愛するところから、病
とまがわかれたこの子ども
もかわいがられず不満であ
るばかりに頭痛を訴え嘔吐
していたことがわかりまし
た。このように親の愛情に
満たされなかったために

頭痛や嘔吐が、と、忙い子どもでも少しの
ひまをよつてきてもと遊
んでやること、貧しくとも
平和な家庭をつくることな
ないよう、こういふことは
子ども自身も大切なことで
す。

また前の例にあげたよう
な子どもが「脳腫瘍」とま
がわれたら、もう治療を受
けていたら、一体どうなる
でしょう。軽いものにみえ
る病気で、重いものにみえ
る病気、同じような症状でも

虚空蔵山火事に結ぶ亦

早春の山頂に純毛のオーバー振るオーバーの風を食つてバーを生ぬるい風に吹かしながら煙草をくすくすに花の両側にK子とM子が花に胡蝶のたわむれるかのような嬉々として遊んだ。M子に思ひを寄せるBは一人ぼつねんと岩上に腰かけ、コバルトの横浪を見つめながらは走る、平和な里は俄然だつ

.....

いられない殊れからの、それについては町民の中に、私として下さぬが、おのみならずみんが安です。

開花は險谷である。墜落第一「今まで川村が赤字つきを押しとどうにか営業して一号も出たそだが、第二号の今更營業主を変えなくては、この件につきまして、上り下りの性格上、とりては町民衆の格好で御承下さい。」

至。人命尊重の出ることも必要なくとも川村がやしてやつたらいてもいい者もあるそうだが、何はともあれ吾等だ」が早く佐久葉塾の開

町当局のお考えをきく

(係)

その名は吉原武次



それは地方版であるにしろ、一応名もある。一流新聞の各紙に筆をそろえて特種にとりあげられ、今様アンデルセンの名を頂いて一躍名物的になった男

その名は吉原武次郎であ
る。

しかし彼の行動をもつて売名の徒としている人々もまだ多いかも知れない。佐川草分けの理髮老舗の御弟子として数人の徒弟を持つ身で、坊き盛りの腕をほらけ捨てて台盤奉仕の時産として散髪華仕と自転車全国無役行脚に飛出した者の彼はたしかに若気の立ち名にはやつかとも知れたもの。だがその初期も度を重ねね、また戦時中期大坂市外福田の里に私立保育園創立社を開いたころから熱心な士にはあまりに高い名譽をうけたるに見せて来なくてはならない。戦時中代用兵に帰つて六六年間内郷民生活と經典の子供たちを集めての一戸託児所や、緑蔭、街頭の移動お伽の会の修業で彼の

本赤十字社が創立され、構も終戦後改正せられ

発展の途上にあることは
 誠に御同慶の至りに存じま
 す。御承知の通り日赤の機
 器四人の顔は、やゝ生氣を取
 りもとていた。やゝもとの
 と逃げかくれる者の多い
 昨今Bの機敏な措置を賞
 讃した。しか場所が戸波
 村だから始末書は戸波の註
 在所へ行つて下さいと一筆
 書いた紙片を渡したAとC
 子はすく／＼と戸波村に下
 へ行つた。Bは隊員に感
 謝した。

本年度の佐川町の募金日
 標額は昨年度より一千四金
 増加いたしました。一五万

白い羽根募金と言われて
 いる日赤募金は本年度も五
 月一日から全国一斉に初め
 れていきます。当町におい
 ては日赤奉仕団の奉仕を行
 一日から街頭募金を行
 い、各位の御協力により立
 派な成果を挙げてください

落 事件本人
倉 青木

佐川地区
 一七区 吉良 律子
 一七区 田寿彦
 二二区 池野 淳夫
 二二区 渡部 信太郎
 一七区 島崎 泰夫
 一七区 谷崎 兼次郎
 一五区 元谷 雅久
 一七区 味田 美佳
 一七区 高石 佳久
 二〇区 篠田 直也
 二〇区 関田 眞人
 黒岩地区
 南片岡 生隆
 庄田 光一
 野田 義一
 小野 義一
 平賀 義一
 以上のように制度上の区分
 はありますが五十円以下の
 募金は無論大歓迎とするこ
 とです。

三、血液型判定血液検査の承諾を得ること)

三、採血日
登錄の方にて採血日を
知す

四、謝 礼
一〇〇〇〇につき七百円
五、採血間隔 一ヶ月
佐川町立高病院
電話佐川二〇九
六六

誤植訂正
二月十五日付発行本誌
載、前田健造氏の牧野先
に關する追悼文中におい
第三段「二行目一單に
は草に生き」又第四「單に

の独身生活の
いう風説の一

一個身生活のうちにもこれと
 いう狼狽のつちも聞かなく
 つたことも彼が彷徨と童話
 の世界に熱情の全てを傾け
 て余すところのない結
 果であつた。しかしこの純情
 と熱情があつたればこそそ
 の彷徨の途上に拾つた宝
 物は勿体ないで賣たや立派
 な再度の夫人を得たわけも
 ある。夫人はお國々村の
 旧業家た山脇氏、殆んど無
 一物を持たぬところ、万若
 の生活の基盤を得たし、夫
 人は紅夢と号して書道や詩
 歌の勉強をした人だけであ
 つて彼の童話の國入りのよ
 く内助者であつたことは勿
 論だつた。風来二十年の腰を
 一応落着けてカタギ商売に
 精出してこの十年間に消え
 なくなつた余蘊のくすり
 が再発し今なおのお伽の國へ
 の復活となつたわけであ
 る。

養護施設、病院などに薄
 業として、ある時は養老老
 童う功徳を若き日の彷徨
 の果である。ウヅンとつた
 注文をするお客さんの声も
 外の空に聞きながら手
 外上の学校からの招きの手
 や、児童たちのお札にお
 お便りを山と積んで悦に
 つている彼だが國鉄佐川小
 土線前の地利をよ
 す土蔵の支店口左右は書店
 張り乍らあえて繁昌する
 たりで解かれるかこ知ら
 れる。

狂歌師で知られた先代
 吉さんの真似もして
 行く先をあやて（綾
 娘）うやと思ひて（秀
 子）秀子、娘ははせせ
 置き（忠興、長男）はせ
 やつてみる彼は名刺
 き、ニワトリ飾り細工

うか、こんな
く「フン、我

「ふん、武次が」となやうに叫ぶ。その時、武次は
中や保育園でまたとめのおれりや大人もけつこむの
話の世界に引きずりこんだ。
一般市民にも成程やうに武次さんかと感心されたた
今度今年である。六月に大々入ったところ再度の開業訪問
出かけたやと機腕していい彼にはもうお話の世界以外
の何ものもない。

しかしこれから彼が佐の名を負って天下に知られた名物師に完成するのだらう。「お伽のおちき」は相当の勉強と努力も必す

宝にあかつくそこまこと子あたかひ下に生きた幸津川

只とも云えようし、佐川書もの「純真」な名物としるもの成功を祈るわけなし（妙）神牛

於ても本問題の特別調査

役解任決議の裏に含まれて居り、議会在町民より信を失つてゐる事から、信を牛つた議会の政治はあり得ない。

後、に於て町に収入役が二
もいると云う様な批判を
ける事のない様、予算計
の有無を論ぜず、こと公

委員会の調査結論をまたずして、一足飛びに助役解任決議をした事について議員間に於て事態を重視、総辞

の中、林林總總のため前
 払したもので町からは出
 さないものです。
 又刈谷議員の三万円は
 総辞職の成り行きも判然と
 出され、助役の解任問題や
 稿が町民報に出る頃は議会の
 特別調査委員会の結論も

している事であろうが、事
いづれにおさまるとしても

それが運動場の東の端であつたのを、西森等氏が四つの端に移つてもうたために、出したもので、町長もこれをよく承知してゐるのであります。その後、北川氏より、町モーターボート（伊野町川で計画中の伊野、日高川の三町村共催の競艇）申請書を出すに、議会で議してないものを議決して申請してにせの書類を作つて申請しているが、こうう認められてない事をどうするにや。収入役と受取らねばならないもの（以下二面へ）

今後に於て町に収入役が二人あるものやという様な批判を受ける事のない様、予算計上の有無を論ぜず、又公金に類する金貨の取扱いに厳正に、収入役に於てなされる様せう度い、かへするの問題に関連し明らかになるた事の一つに、町財産の処分或は購入に際し悪質ブローカーの仲介により吾々の貴重な町民税が、無駄に云われ、一部の者の腹に充ち、無知の者の腹を肥やしている事実を知つた時無性に腹立たしく思ふ斯かる事に對して今後執行部職員側共々に充分意を用ひ町民の期待に應えられる事を望んでやまぬ。

の中で米収入の大部分
 払いたいのものではな
 ないもので時からは出
 又刈谷議員の三万円は
 これは学校前にあつた中
 村様は旧小学校の敷地
 移転願つたのですが、
 いづれにおさまるとして
 づから町民報に出る頃は議会の
 特別調査委員会の結論も
 出され、成り行きも判然と
 総辞職の動きがあるかも知然と
 いづれにやまらうが、事

事業部長をやつたことも
あるがと前置して、
役解任決議の裏に、おまけで目
下居り、議会が町民より信を失
つてゐる事から、信を失
つた議會の政治はあり得な
いとしての総辞職論となつ
てゐるとの論議となつた。

う風にこれを使つたか、ある。この事は何が故にか」と云うに、調査の特別調査委員会が議する事は、執行部とグルでやつた事の尻ぬぐい調査となるが関の山でありこの様な委員会は相手が下、三委員は上り手である。

これらの関係者である田七郎氏が出席し、当時乗査委員であり尾川PTA委員であります。

これらの関係者である

収証をもつてこの金を預
り尾川農協へ貯金した。
それを後で引き出した山
本壽栄長氏に引き渡した
のも、いかなる性質の
ものであつたか、どう云
職の意見も出ている実情で

民大会の席上で議会の調査
委員会の調査結論をまたず
して、一足飛びに助役兼任
決議をした事についで議員
間に於て事態を重視、総辞

谷議員 和田七郎氏立会
もともに 西森等氏宛の頌乗り出していたが六日の町
役解任の要求決議迄発展し
た。これに関連して町議
会に於ても本問題の特別調査
委員会を設置し真相を明
かにしようとした。結果、助
手は鋭く批判せられた。こ
れは一つでないと云う
ことを証明している。

(拍手)

寄り、会場騒然となり、長は中村議員の退場を命じ、去る時、開かれた佐川地区公聴会の席上問題となつた尾川小学校敷地代金一部流用、町有林売却問題については同日引続いて行われた町民大会、更に本月六日に行つた町民大会で

であるから建築委員長に
弁せせう。北川氏ばかり
發言さすなと議長団につ

今後に於て町に収入役が二人あるものや云々様な批判を受ける事もあるに様、予算計上の有無を論ぜず、こと公正に類する、金入役に取扱い最正に、収入役にて扱ひはせられ様せしめられ、又今回の問題に關連し明らかにかへられた事の一つに、町財産切処分或は購入に際し悪賢ブローカーの仲介により吾々の貴重な町民税が、無駄に云々、一部のものも云々、使われ、無能の者の腹に肥やして居る事実を知つた時無性に腹立たしく町長が事に就いて今後執行師議會側共々に充分意を用ひ町民の期待に充たえられる事を望んでやまない。

保全を期せ

更に良し、蓋し天下の銘酒司牡丹、花の及等々醗酒の群雄壯麗する当地方ともなれば直更のこと。

こう書いて来ると味覚の談話に説きの慮あり、本論に戻らう。

今直ちに根本的な対策を講じなければ、あたら無二の文化財も根こそ台無しとして、梅を子孫に及ぼすことになり兼ねない。

野鳥の比較山はさて置いて、守山の螢に至つては

と思うが、ラヂオで、比較上の野島、守山の螢等々の有名、無二の文化財が、心なき衆生のために滅亡寸前に在ると、生きたり現地の報告を聞いて、これらの土地とく、これらの文化財に関心を寄せる者の一人として大いに驚かされ、且つ悲しまされた次第であるし、

あゝイマイシイ戦争を通じて、食糧増産と云う生

佐川町連合青年団ではより良い町は吾々の手でという自覚から、まず佐川町を正しく見方で見、吾々の知識、教養を高めようという声により、佐川町中央青年学級を、毎月第一、第三の土曜日に開く事になり、五月より開いて、中央青年学級では五月中、佐川町各地区各種団体生活会の開催定出席者及び選別人数を時間的に調査した。

以上の様な結果により、一、会を招集する時には皆んなが集れる時間を選ぶ事。

砂糖 大さじ一
作り方
(1)馬鈴薯の皮をむき一分の厚さの輪切りし、水につけてアク抜きし、水に馬鈴薯を水から上げ水切りをする。
(2)煮立つた油で(2)を揚げる。
(3)火をとろ火でいる。
(4)こまをとろ火でいる。
(5)鍋にみそを入れ、砂糖を加えねる。
(6)揚げた馬鈴薯を(5)の中に入れてよくかきまぜて火から降す。
(7)器に入れて胡麻をふる

お

⑥ 茄子の落花生和え

るおかずの作り方を御紹介
しましょう。

◎揚馬鈴薯のみそ和え

材料

馬鈴薯 一〇〇匁
みそ 二〇匁
油 一合

各人一人一人の胸にカーネーションの花を贈る、胸につける母と子お互の顔はここにこ如何にもうれしそう終つて児童の代表より母へ感謝のことがのべられたがきいている母の中には目

にきらりと光るものがあつた。公民館長は父親の代表

斗賀野小五 B 藤本綾子

「はじめからおわりまでみ

座
湯の中でさつと
ゆでる。(約二
分間)

- (3) 茄子をゆでて水を切つておく。
- (4) だし汁を鍋に入れ砂糖醤油を加え火にかける
- (5) が煮立つたら茄子を入れて味をつける。
- (6) 落花生をすりつぶした中に煮汁を加えるばす
- (7) (6)に茄子を入れ和える
- (8) 胡瓜を七枚角に切る。
- (9) (8)に塩をふりかけても

(2) 胡瓜は短冊切り（長さ3cm）としうす塩をすく。

(3) 唐辛子は縦に割り種を除き、油を熱した中で茶色になる迄炒め除いておく。

(4) この油の中に酢、醤油味の素を加える。

(5) 胡瓜は軽く絞り南瓜と共に(4)の調味液で和える。

高北農業相談所
田中理子

私達国鉄職員も町民の方々の御協力によりまして、
夜安全運転に専念すると
事も皆様のお耳に新しい事
と存じます。
汽車は定期的の外に臨時の

此の際今迄に調査書を徴扱のてその後に連絡すること
出になつていない方は、至と致し度く御了知願いま
急御提出になられるようおす。

外資同佐川支部長 松本藤松
 元般來吾々全國引揚者が一知らせ致します。

外資補償を得る問題で、中央に於いて、極めて真摯な交渉を致し、その後関心深くその成り行を御存じを注視致してゐた処、於て「引揚者給付金等支給法」が決定致しました。

ついては、是年より上記の通り連絡が有りましたので、何れ近日中に極めて徹底した再調査があり、その上で申請書提出を要する事と存じまして、今からその御心組において下さい。尚、此の際今迄に調査書を御提出しない方は、至急御提出になられるようおす。

高知一中、城東中学
卒業の方にお願ひ

現在の追手前高校の前身である高知一中、高知城東中学卒業の方は至急下記御連絡下さい。戦前には佐川町にも一中全会の集いがありましたが、復したてで考えましたので復しません。佐川町内に現在の方を原則として

本年度建築中の公営住宅の入居者を左の要領で募集している。

第一、第一種木造住宅
募集數十戸、建坪一〇〇、五坪、家賃一、八〇〇、二、〇〇〇円の予定場所、中本町天理教前、六戸、牧野雑貨店裏、十

第二種簡易耐火住宅、第二種簡易耐火構造住宅(コンクリートブロック建築)
建坪六、一坪、家賃、八〇〇、一、〇〇〇円予定、場所、高北病院南側、締切七月十日役場総務課

入居資格者の収入基準

種別	収入基準
第一種公営住宅 (約三万円)	毎月収入の最上段(養親一人に於て千円を控除した額)
第二種簡易耐火住宅 (一万六千円以下)	毎月収入の最上段(養親一人に於て千円を控除した額)
第一種公営住宅 (約三万円)	家賃の六倍(約一万二千円)
第二種簡易耐火住宅 (一万六千円以下)	家賃の六倍(約一万二千円)

入居資格者の収入基準

高知一中、城東中学
卒業の方にお願ひ

現在の追手前高校の前身である高知一中、高知城東中学卒業の方は至急下記御連絡下さい。戦前には佐川町にも一中全会の集いがありましたが、復したてで考えましたので復しません。佐川町内に現在の方を原則として

本年度建築中の公営住宅の入居者を左の要領で募集している。

第一、第一種木造住宅
募集数十戸、建坪一〇〇、五坪、家賃一、八〇〇、二、〇〇〇円の予定場所、中本町天理教前、六戸、牧野雑貨店裏、十

第二種簡易耐火住宅、第二種簡易耐火構造住宅(コンクリートブロック建築)
建坪六、一坪、家賃、八〇〇、一、〇〇〇円予定、場所、高北病院南側、締切七月十日役場総務課

入居資格者の収入基準

種別	収入基準
第一種公営住宅 (約三万円)	毎月収入の最上段(養親一人に於て千円を控除した額)
第二種簡易耐火住宅 (一万六千円以下)	毎月収入の最上段(養親一人に於て千円を控除した額)
第一種公営住宅 (約三万円)	家賃の六倍(約一万二千円)
第二種簡易耐火住宅 (一万六千円以下)	家賃の六倍(約一万二千円)

入居資格者の収入基準